うめきた2期のまちづくりについて

うめきた2期区域まちづくりの方針(H27.3大阪駅周辺地域部会策定)

〇まちづくりの目標

「みどり」と「イノベーション」の融合拠点

世界の人々を惹きつける比類なき魅力を備えた「みどり」

新たな国際競争力を獲得し、 世界をリードする「イノベーション」の拠点

○中核機能 ~「イノベーション」を生み出し成長を牽引するエンジン~

- ①新産業創出 (例:健康・医療、環境・エネルギー等)
- ○成長著しい分野で関西の産業集積の強み・ポテンシャルを最大限発揮
- ②国際集客·交流 (例:MICE·文化創造·発信等)
- ○関西の豊かな都市文化も活かし国際的な企業・産業活動等を誘致、展開
- ③知的人材育成 (例:連携大学·大学院、国際化教育等)
- ○知の集積により世界をリードするグローバル人材を育成、輩出



関西の国際社会での存在感を新たなステージに強力に引き上げ

〇「みどり」



「みどり」の定義

「すべての人々に開かれ、誰もが自由にアクセスでき、そこで 人間の活動が豊かに展開される緑豊かなオープンスペース」

- ・「みどり」を2期区域全体に展開し、概ね8ha(水面等も 含む)を確保
- ①地上のまとまった「みどり」は、2期区域のシンボルとして、 地区中央部に概ね4.5haを確保

うめきた2期のまちづくり計画



JR東海道支線地下化事業 及び新駅設置事業

事業期間:平成26~平成35年度施行者:大阪市及びJR西日本

都市公園事業

面積:約4.4ha

事業期間:平成30~平成38年度

施行者:UR都市機構

土地区画整理事業

面積:約19.3ha

(都市公園約0.1ha含む)

事業期間:平成27~平成38年度

施行者: UR都市機構

都市公園事業の概要

(1)事業名称 大阪市北区大深町(うめきた2期)

地区防災公園街区整備事業

(2)施行者 独立行政法人都市再生機構

(3)区域面積 約4.4ha

土地区画整理事業の概要

(1)事業名称 大阪都市計画事業大阪駅北

大深西地区土地区画整理事業

地

(2)施行者 独立行政法人都市再生機構

(3)区域面積 約19.3ha

(4)整備する主な公共施設

〇都市計画街路

大阪駅北1号線

大阪駅北2号線

大阪駅北3号線

海老江梅田線(九条梅田線)

〇大阪西口広場

○公園(都市公園と一体整備)

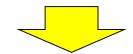


うめきた2期の道路計画



うめきた2期地区の西側道路 (大阪駅北3号線)

・国道176号と接続



- •梅田地域全体の混雑緩和
- ・2期地区への良好なアクセス確保

例 凡

既存幹線道路

今回新設道路

今回改良等道路